

2022-7号 網代地内特定空家等解体工事設計業務

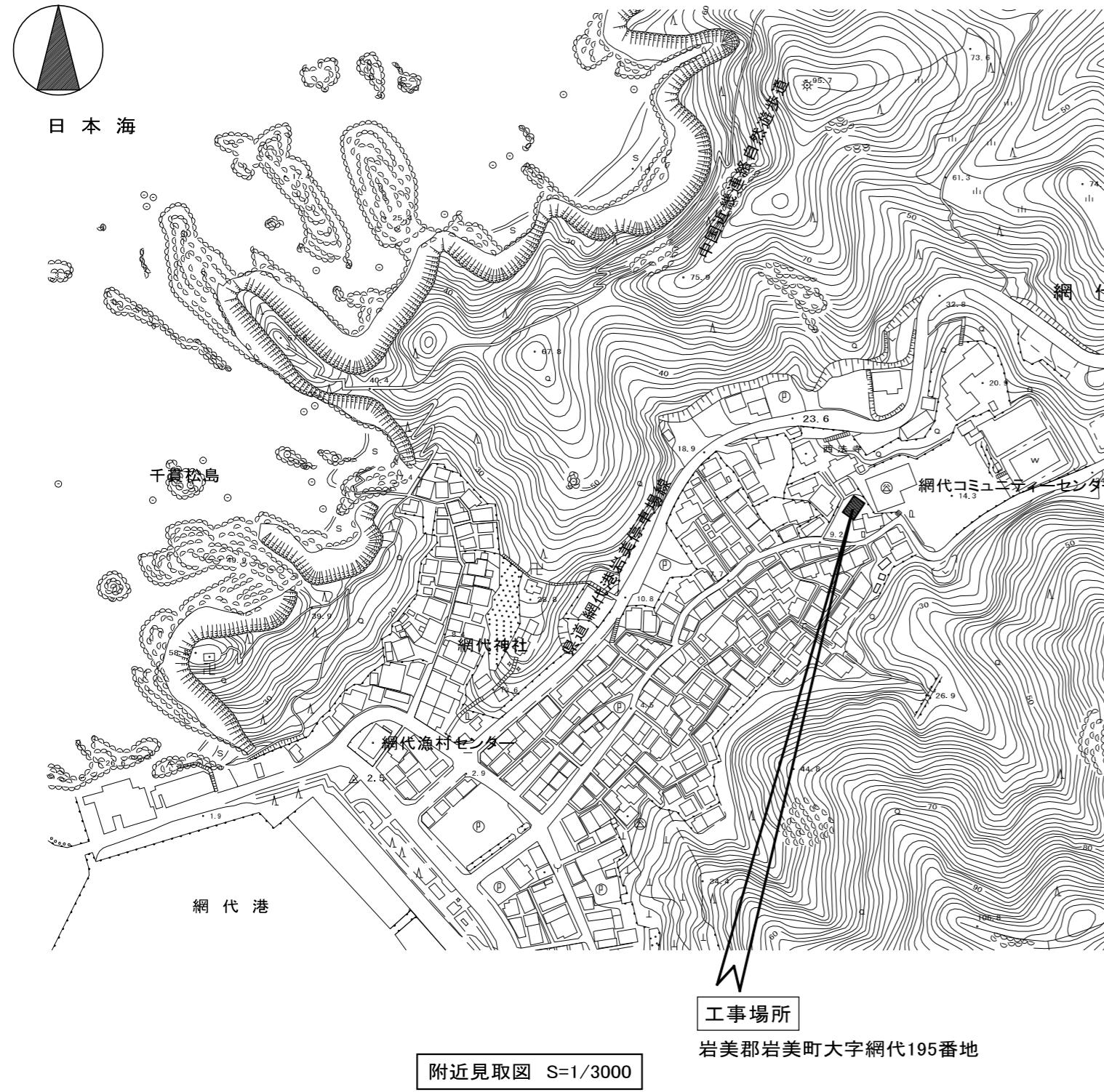
図面目録

図面No.	図面名	縮尺(A2)	図面No.	図面名	縮尺(A2)
A-01	解体工事仕様書	—	EM-01	電灯・弱電設備撤去図、給排水・衛生器具・ガス配管設備撤去図	1:100
A-02	附近見取図、配置図、工事概要・注意事項	1:3000 1:100			
A-03	平面図、立面図、仕上表、床面積図、床面積表	1:100			
A-04	A-A 断面図、基礎伏図、基礎断面詳細図、天井伏図、屋根伏図	1:100 1:30			
A-05	〈参考図〉仮設配置図、借地計画面積図	1:100			
A-06	木杭柵配置図(上屋解体完了後)、木杭柵詳細図	1:100 1:30			
A-07	動産調査 平面図、動産調査立積表	1:100			

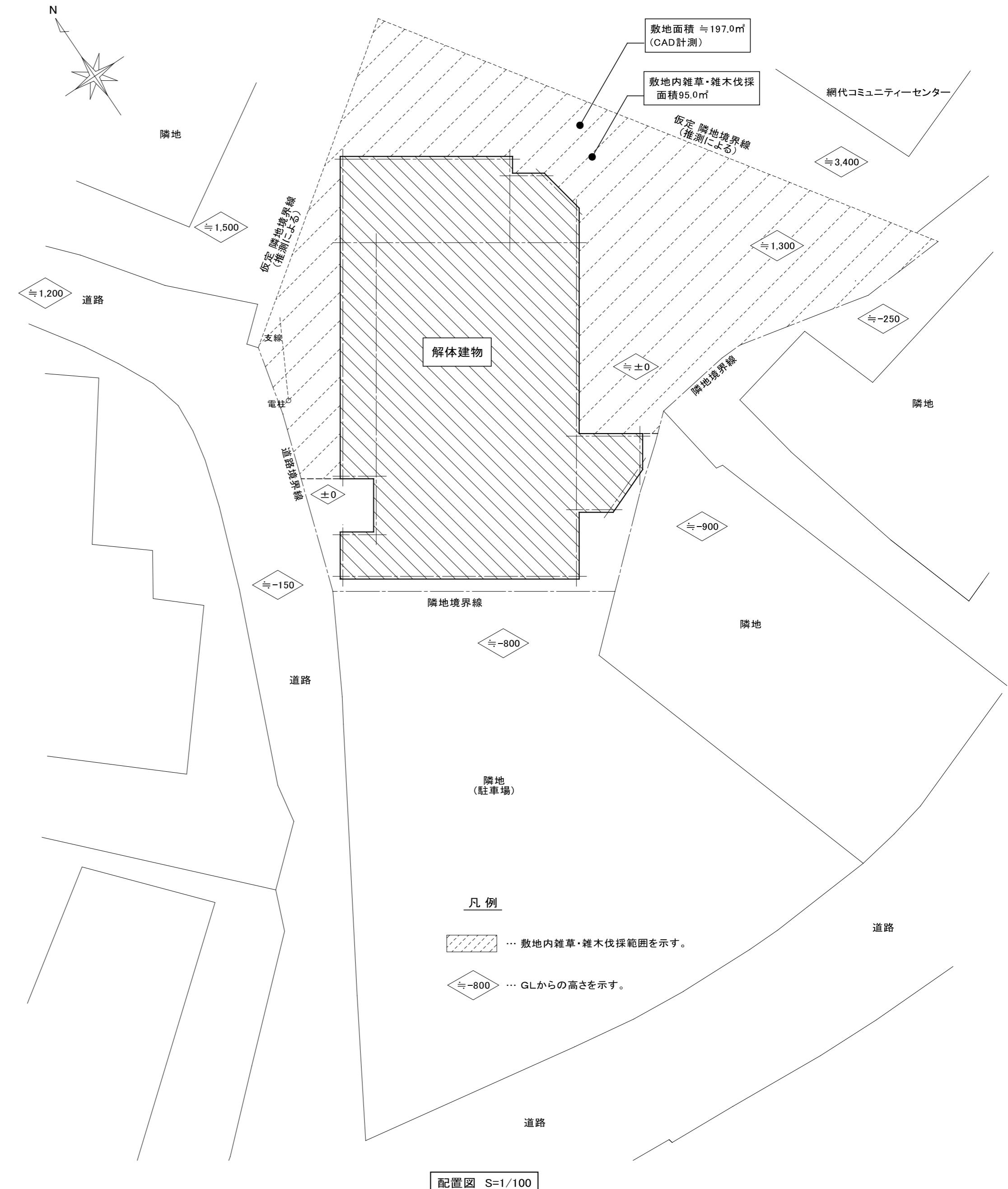
図面縮小率 A3 = 70.7%

令和 7 年 12 月

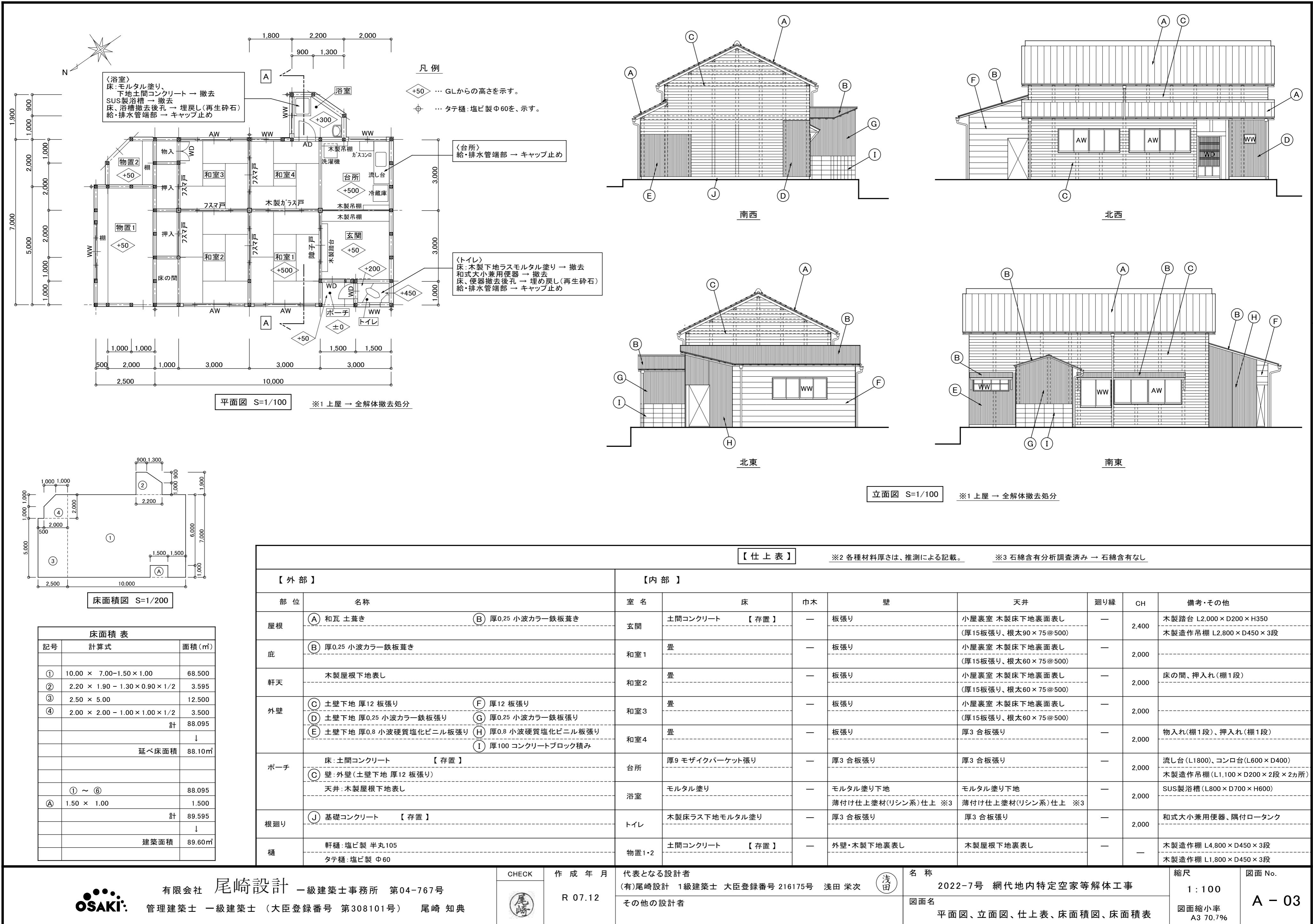
有限会社 尾崎設計

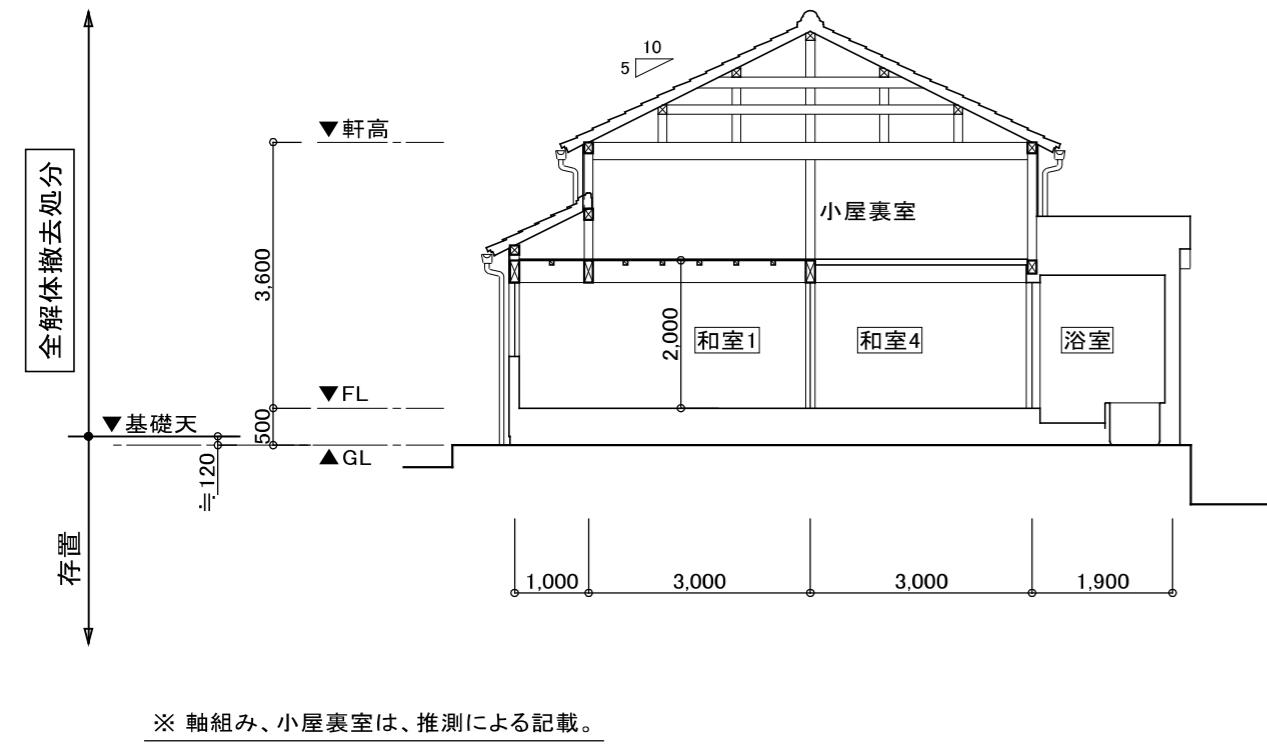


工事概要・注意事項	
工事概要	
<ul style="list-style-type: none"> 木造戸建て住宅の上屋を、全解体撤去処分とする。 上屋解体撤去に伴う、電気設備及び機械設備の撤去処分。 基礎、一部土間コンクリート、外構等については、存置とする。 現況地盤以下の、電気設備及び機械設備の埋設配管等は、存置とする。 各埋設配管の、地中側への取合い部は、雨水・土砂流入防止として、キャップ止め処理とする。 浴槽、和式大小兼用便器は、撤去処分。撤去後孔は、再生砕石による埋戻しとする。 敷地内の雑草、雑木の、伐採及び処分。 建物内の動産を、建物外(敷地内)に、搬出し集積する。 	
注意事項	
<ul style="list-style-type: none"> 施工前に、石綿含有建材事前調査を行い、報告書を提出すること。 事故防止を図るため、関係する法令、指針等の遵守を徹底すること。 近隣に対して、騒音、振動、粉塵飛散等の影響が最小限となる、解体工法・機器とすること。 強風対策等を万全に行うこと。 運搬路、周辺敷地、工作物等に損傷を与えないよう予防措置を講じること。 	
又、万が一損傷及び汚損を与えた場合には、請負者の責任で速やかに原形へ復旧すること。	

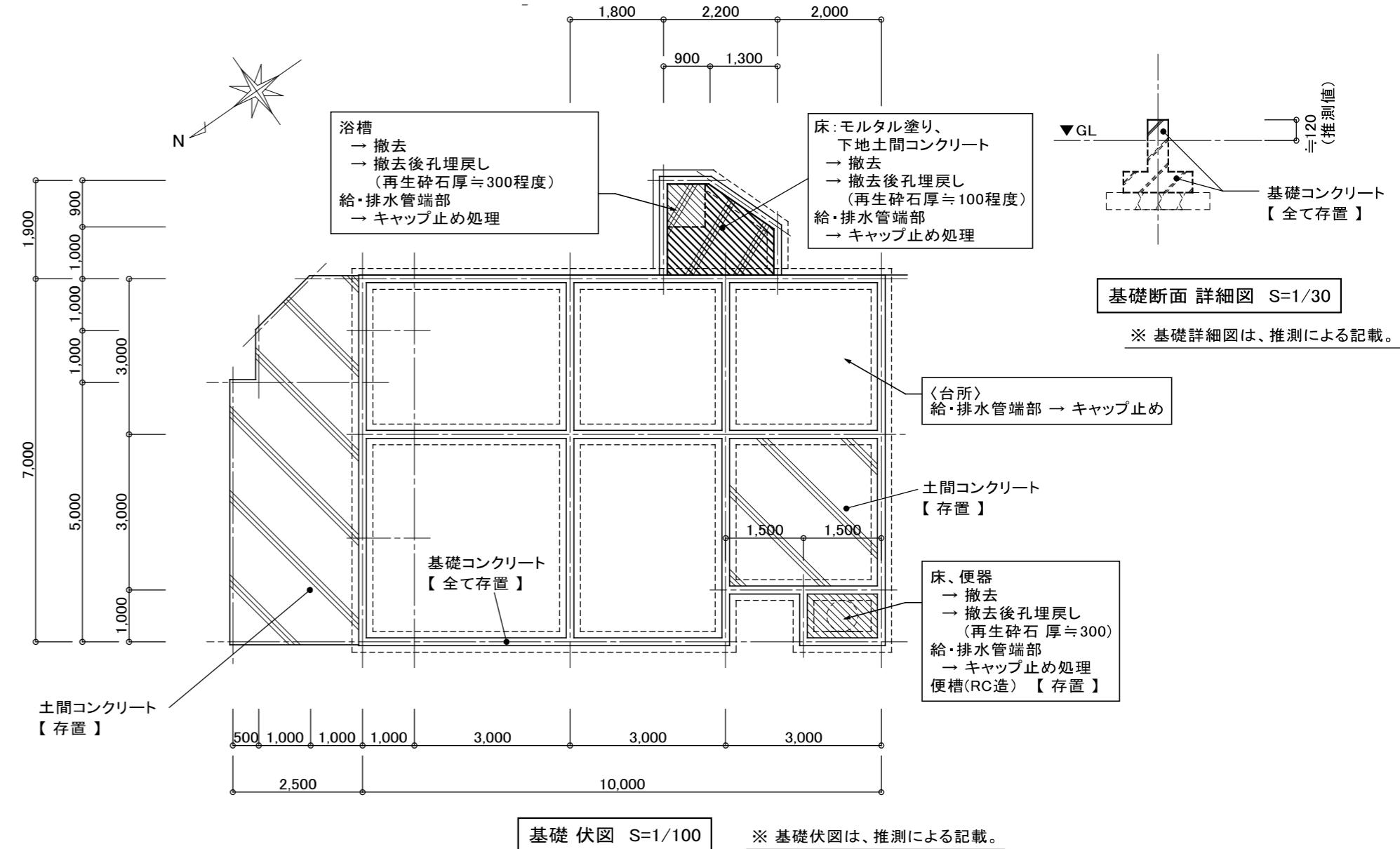


<p>有限会社 尾崎設計 一級建築士事務所 第04-767号 管理建築士 一級建築士 (大臣登録番号 第308101号) 尾崎 知典</p> <p>OSAKI</p>	<p>CHECK 尾崎</p>	<p>作成年月 R 07.12</p>	<p>代表となる設計者 (有)尾崎設計 1級建築士 大臣登録番号 216175号 浅田 栄次 浅田</p>	<p>名 称 2022-7号 網代地内特定空家等解体工事</p>	<p>縮尺 1:3000 1:100</p>	<p>図面 No. A - 02</p>
			<p>その他の設計者</p>	<p>図面名 附近見取図、配置図、工事概要・注意事項</p>		

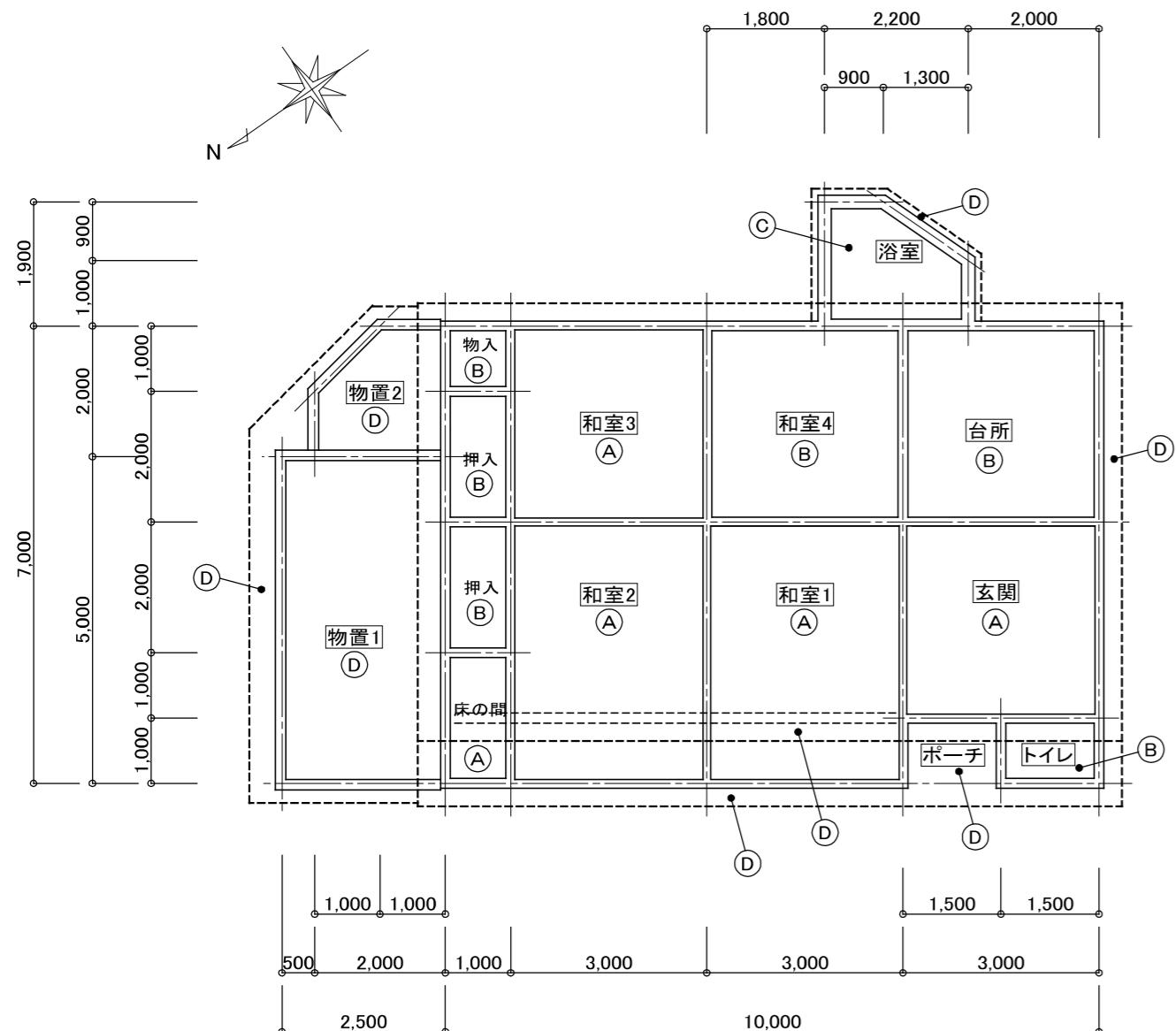




A-A 断面図 S=1/100



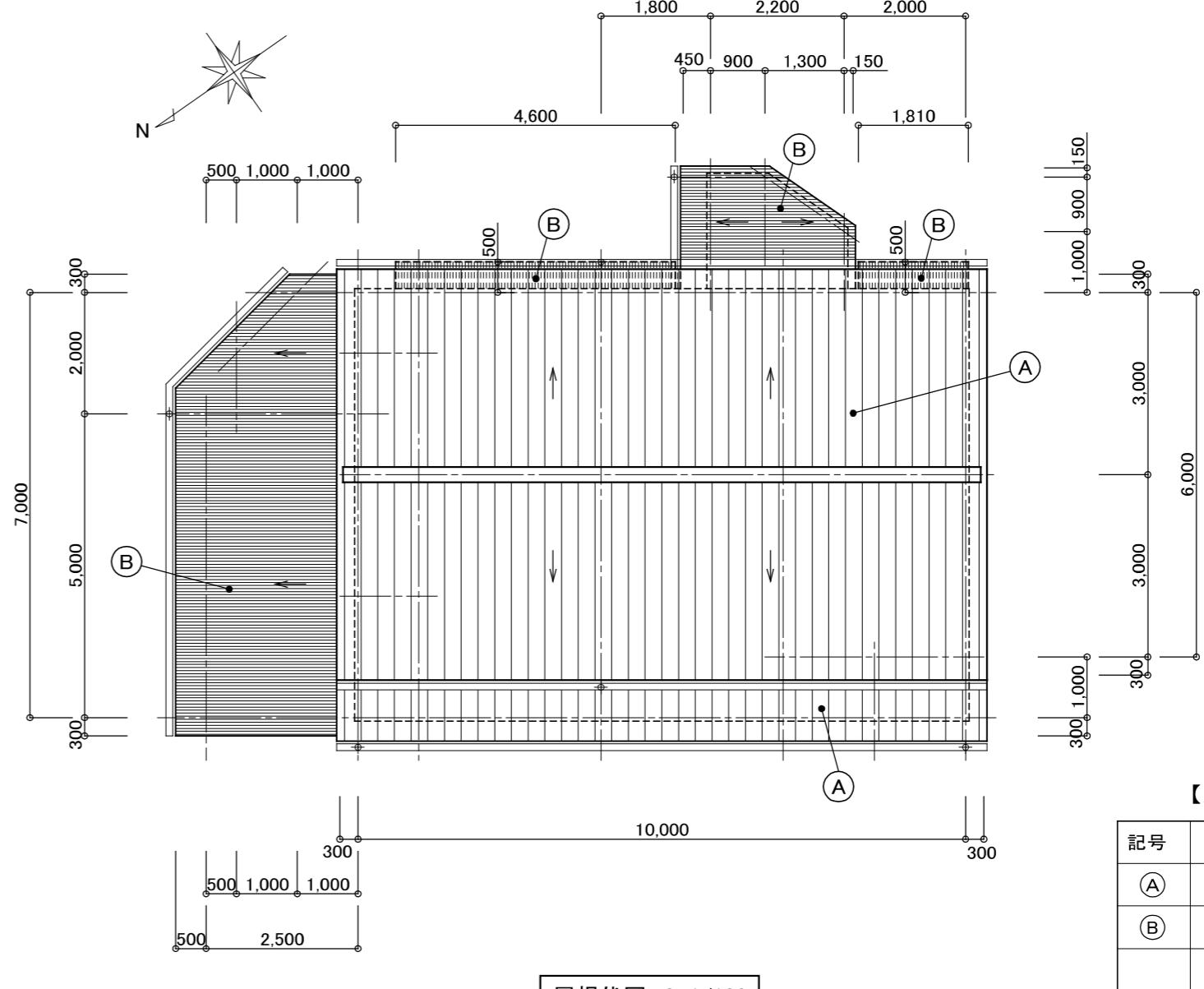
※ 基礎伏図は、推測による記載。



【凡例】

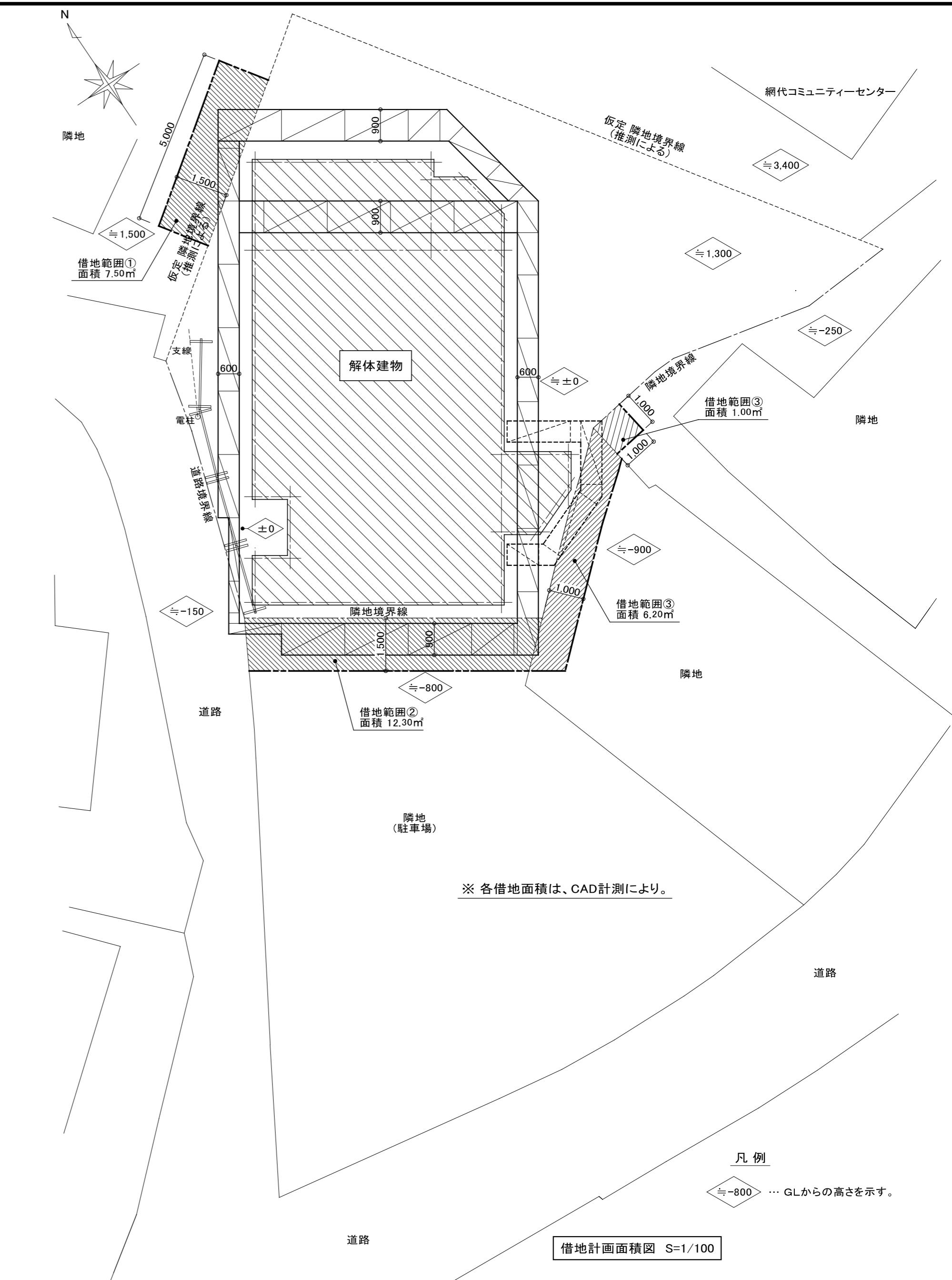
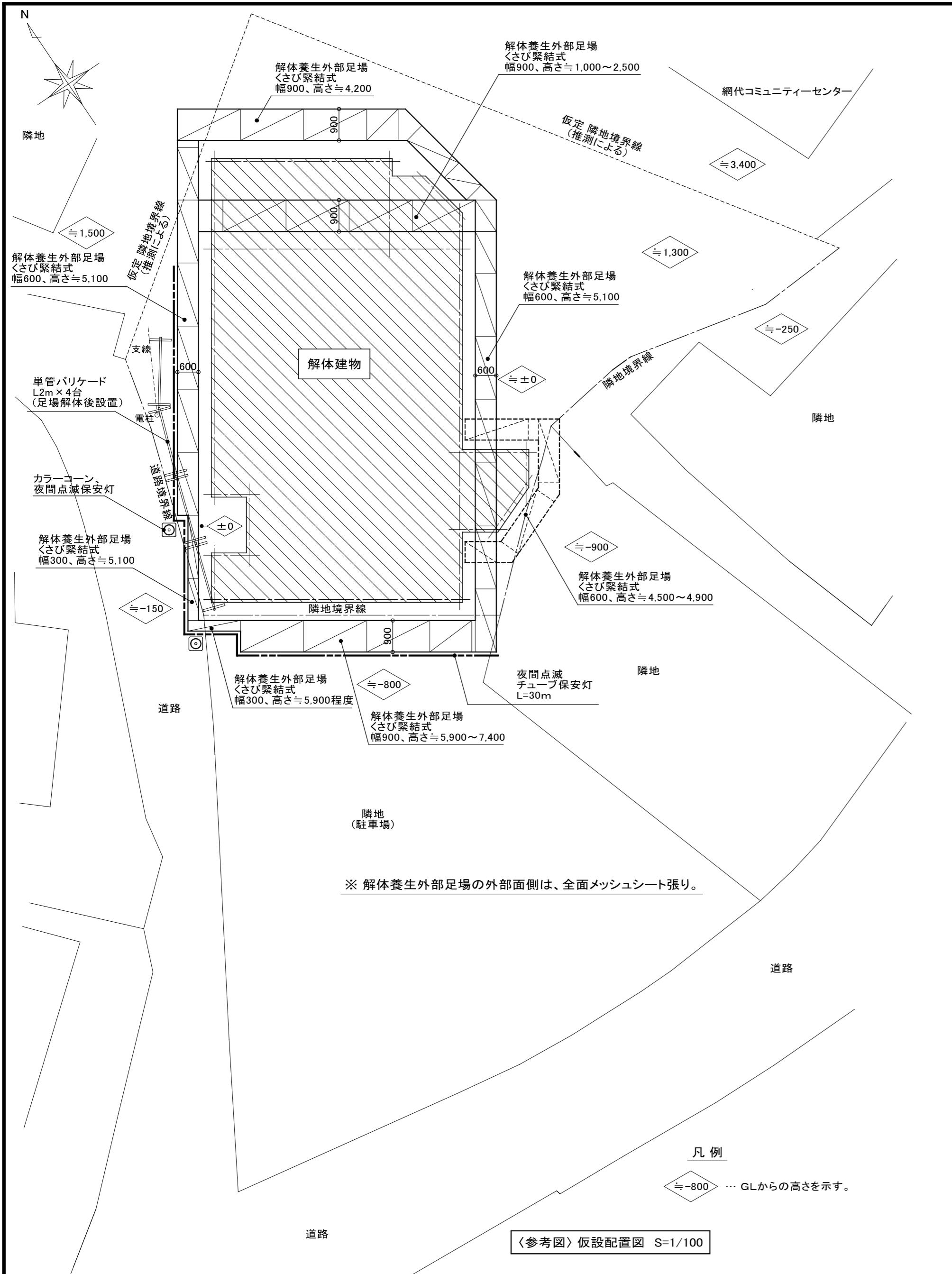
記号	屋根仕上
Ⓐ	小屋裏室 木製床下地裏面表し
Ⓑ	厚3 合板張り
Ⓒ	モルタル塗り下地薄付け仕上塗材(リシン系)仕上
Ⓓ	木製屋根下地裏面表し

天井伏図 S=1/100



【凡例】	
号	屋根仕上
(A)	和瓦 土葺き
(B)	厚0.25 小波カラ一鉄板葺き

屋根伏図 S=1/100



一 特記仕様

以下の仕様書を適用とする。

国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和4年版）」（以下「標準仕様書」という。）

国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和4年版）」（以下「改修標準仕様書」という。）

国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築設備工事標準図（電気設備工事編）（令和4年版）」（以下「標準図」という。）

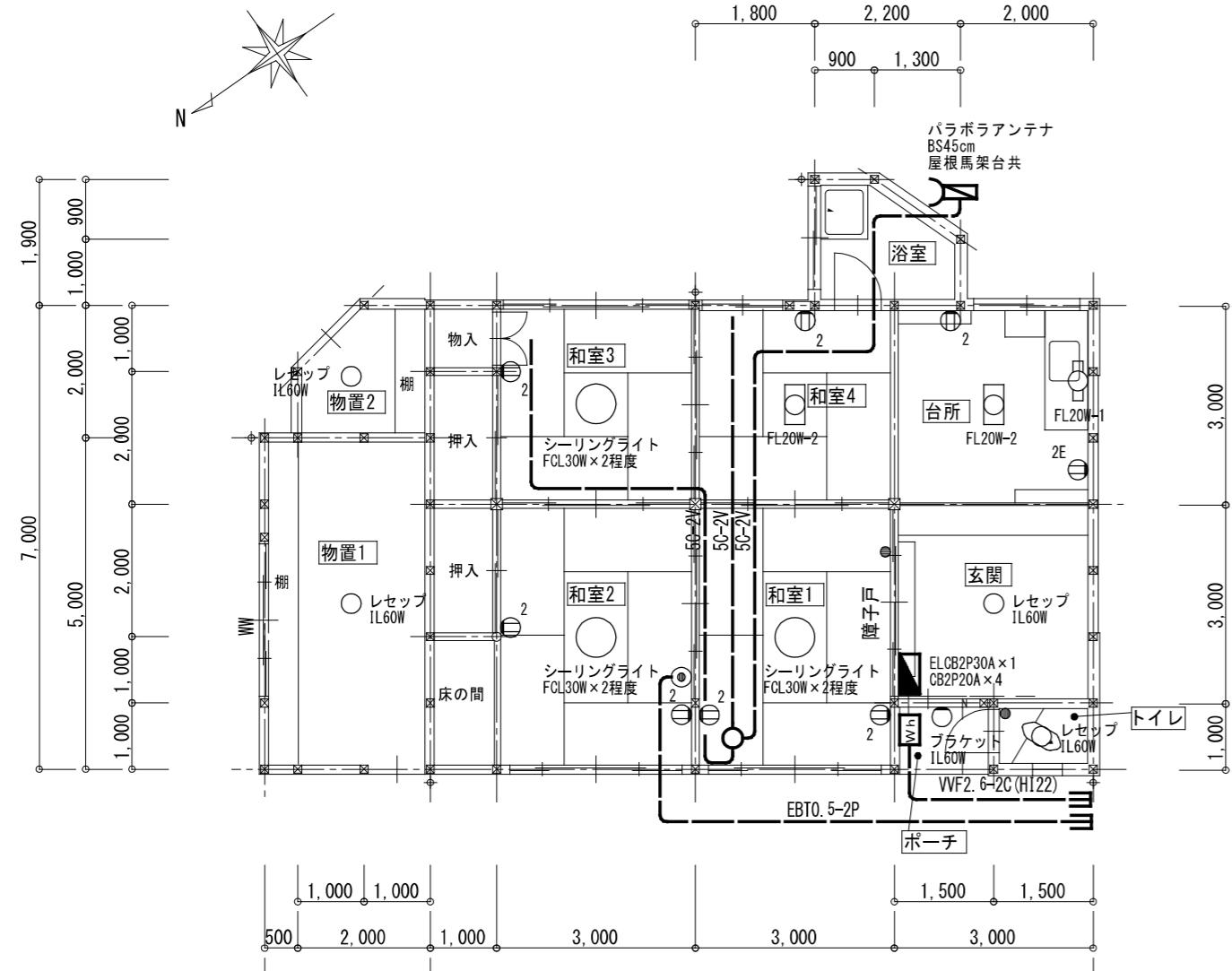
一 特記仕様

以下の仕様書を適用とする。

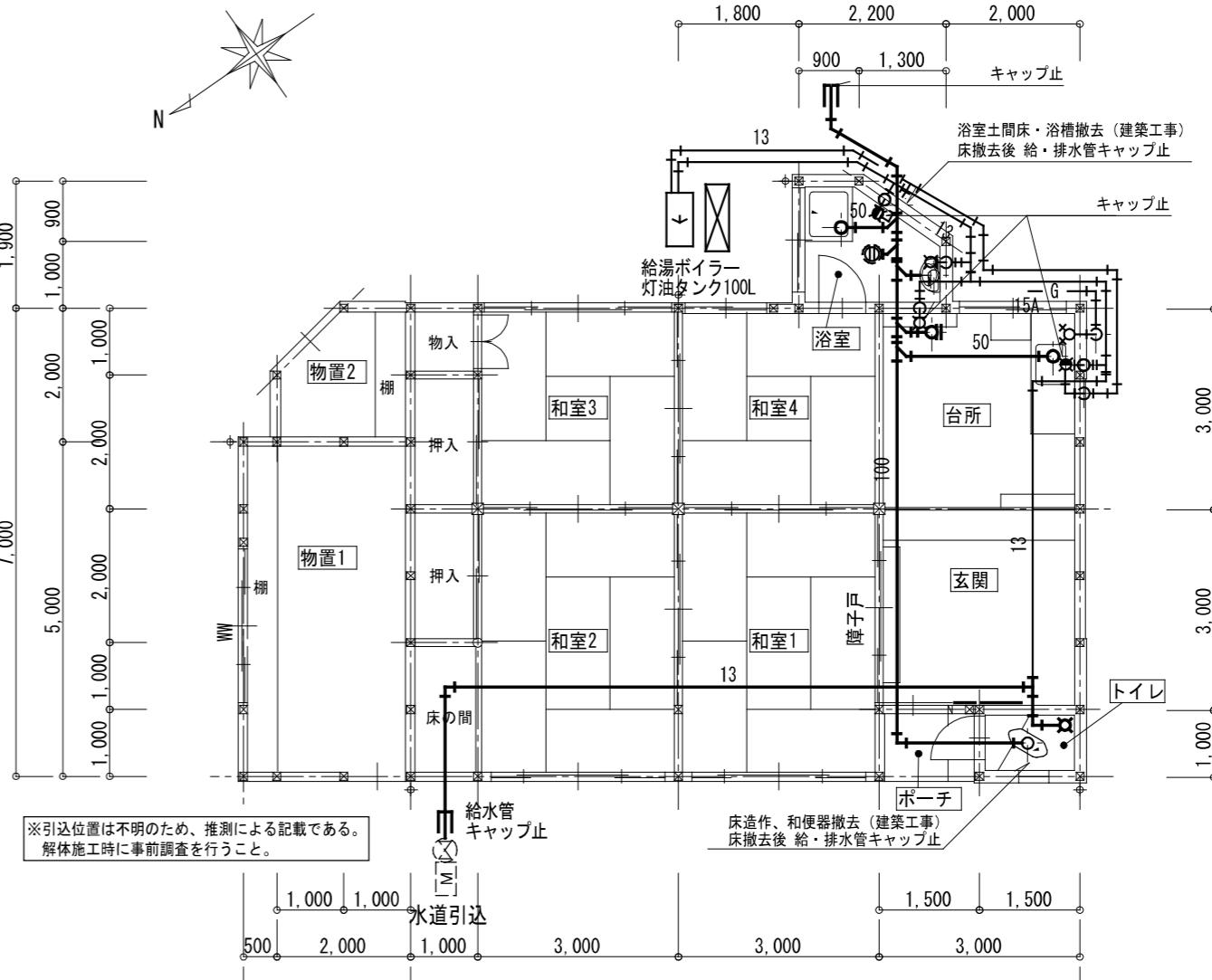
国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和4年版）」（以下「標準仕様書」という。）

国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築改修工事標準仕様書（機械設備工事編）（令和4年版）」（以下「改修標準仕様書」という。）

国土交通省大臣官房官庁営繕部監修「公共建築設備工事標準図（機械設備工事編）（令和4年版）」（以下「標準図」という。）



電灯・弱電設備 撤去図 S=1/100



給排水・衛生器具・ガス配管設備 撤去図 S=1/100

一 特記事項

- 建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）のうち該当する項目を適用とする。
- 図中太線を本工事（撤去）とする。
- 上屋解体に伴う配管、配線、配線器具類は建築工事で行い、産廃処分のみとする。

産廃処分計上数量

	数量	単位	計	単位
幹線設備			1	面
電灯分電盤			1	個
電力量計			1	個
VVF2.6-2C	10	m	1	引込
			10	m
電灯コンセント設備				
照明器具 シーリングライト			3	台
照明器具 流元灯FL20W-1			1	台
照明器具 吊下FL20W-2			2	台
照明器具 白熱灯			5	台
VVF1.6-2C	50	m	4	分歧
			200	m
VVF2.0-2C	10	m	4	分歧
			40	m
片切スイッチ			2	個
露出コンセント			8	個
TV受信設備				
BSアンテナ45cm(屋根馬共)			1	基
2分配器			1	個
5C-2V			50	m
電話配管設備				
モジュラジャック			1	個
EBT0.5-2P			15	m

一 特記事項

- 建築物解体工事共通仕様書（令和4年版）のうち該当する項目を適用とする。
- 図中太線を本工事とする。
- 上屋解体に伴う配管類は建築工事で行い、産廃処分のみとする。
- 既設給排水配管は、基礎部分にてキャップ止めとする。

産廃処分計上数量

	計	単位
衛生器具設備		
和便器(ロータンク)	1	組
手洗器	1	組
給水設備		
VP13	保温共	30 m
HTVP13	保温共	15 m
水栓	5	個
給湯設備		
給湯ボイラー	SUSタンク100L共	1 台
排水設備		
VP50	5	m
VP100	2	m
ガス配管設備		
SGP(白)	3	m
ガスコック	双口	1 個